

## クスリのアオキ(3398)



### — 積極出店の成否を見極めへ —

クスリのアオキが6月30日に発表した2016年5月期の業績は既存店売上高の高い伸び（前期比9.6%増）などを背景に売上高が前期比21.1%増の1634億円、営業利益が同16.1%増の90.3億円と二桁の増収増益となりました。今期も既存店売上高の順調な伸び（5.3%増）を前提に売上高は18.2%増の1910億円と引き続き高い伸びを見込みますが、営業利益は0.7%増の90.5億円とほぼ横ばいに止まる見通しです。

これは今期の新規出店数が70店舗と大幅に増えることによるコスト増が負担となるため、今期の販管費は前期に比べ2割以上増える見通しとなっています。ここ数年のクスリのアオキの新規出店数の推移をみると、2012年5月期の13店舗をボトムに21店舗、33店舗、40店舗、52店舗と増加傾向にありましたが、店舗純増率が21.4%と20%のラインを超えるのは初めてとなります。

クスリのアオキが出店を大きく増やす理由は、業界の再編が進むなか上位のドラッグストアとの売上高の差が拡大しているため、積極出店でこれを食い止めるためだと説明しています。しかし、店舗純増率が20%を超えてくるため、混乱を招く可能性も否定できません。問題なく出店が進むかを見極める必要がありそうです。なお、今期の積極出店が成功すれば来期以降も高水準の出店が続く可能性があり、積極出店により来期以降も一時的に利益の伸びが抑えられる可能性がありそうです。

**ご留意いただきたい事項**

マネックス証券(以下当社)は、本レポートの内容につきその正確性や完全性について意見を表明し、また保証するものではありません。記載した情報、予想および判断は有価証券の購入、売却、デリバティブ取引、その他の取引を推奨し、勧誘するものではありません。当社が有価証券の価格の上昇又は下落について断定的判断を提供することはありません。

本レポートに掲載される内容は、コメント執筆時における筆者の見解・予測であり、当社の意見や予測をあらわすものではありません。また、提供する情報等は作成時現在のものであり、今後予告なしに変更又は削除されることがございます。

当画面でご案内している内容は、当社でお取扱している商品・サービス等に関連する場合がありますが、投資判断の参考となる情報の提供を目的としており、投資勧誘を目的として作成したものではありません。

当社は本レポートの内容に依拠してお客様が取った行動の結果に対し責任を負うものではありません。投資にかかる最終決定は、お客様ご自身の判断と責任でなさるようお願いいたします。

本レポートの内容に関する一切の権利は当社にありますので、当社の事前の書面による了解なしに転用・複製・配布することはできません。

当社でお取引いただく際は、所定の手数料や諸経費等をご負担いただく場合があります。お取引いただく各商品等には価格の変動・金利の変動・為替の変動等により、投資元本を割り込み、損失が生じるおそれがあります。また、発行者の経営・財務状況の変化及びそれらに関する外部評価の変化等により、投資元本を割り込み、損失が生じるおそれがあります。信用取引、先物・オプション取引、外国為替証拠金取引をご利用いただく場合は、所定の保証金・証拠金をあらかじめいただく場合がございます。これらの取引には差し入れた保証金・証拠金(当初元本)を上回る損失が生じるおそれがあります。

なお、各商品毎の手数料等およびリスクなどの重要事項については、「[リスク・手数料などの重要事項に関する説明](#)」をよくお読みいただき、銘柄の選択、投資の最終決定は、ご自身のご判断で行ってください。

マネックス証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第165号  
加入協会:日本証券業協会、一般社団法人 金融先物取引業協会、一般社団法人日本投資顧問業協会